

2026年6月29日

日本ゼオン、エラストマーの研究開発を革新する「データマネジメントシステム」提供開始 ～当社初のサブスクリプション型サービスで顧客の研究開発高度化に寄与～

日本ゼオン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO：豊嶋 哲也 以下、ゼオン）は、エラストマー分野の研究開発に特化したデータマネジメントシステムの提供を、2026年6月29日より開始しました。ゼオン初のサブスクリプション型サービスとして提供する本システムにより、ゴム製品の研究開発におけるデータの一元管理と利活用が可能となり、お客様の研究開発効率の向上および高度化に寄与します。本システムは、導入初期は日本国内のお客様を先行対象として紹介を開始、順次拡大していく予定です。

エラストマー製品の研究開発現場では、データが分散・個別管理されているケースが多く、過去データの再利用が困難であるなど、データ管理に起因する課題が存在しています。長年にわたってエラストマー素材を提供してきたゼオンは、お客様との対話を通じて、これらが業界共通の重要課題であると認識するに至りました。

本システムは、こうした業界共通課題の解決を目的として開発されたものであり、ゴム製品の研究開発シーンに特化した実用的な機能を備えています。そして、国内主要配合剤のマスターデータや各種カタログ情報を統合したデータベースの活用により、お客様が日々の研究開発業務において迅速かつ効率的にデータを活用できる環境を実現します。さらに、ゴム材料の研究開発プロセスを踏まえた操作性やデータ閲覧性を重視した設計により、現場で直感的に使いやすいユーザーインターフェース／ユーザーエクスペリエンス（UI／UX）を提供します。なお、今後はお客様のニーズに応じた機能拡張・アップデートを順次実施していく予定です。

ゼオンでは、中期経営計画STAGE30において、第3フェーズの成長をけん引する成長ドライバーに加え、次フェーズ以降の拡大を狙う次期成長ドライバーを設定しています。今年6月には本システムを新たに次期成長ドライバーの一つに加え、今後はエラストマー素材事業の高付加価値化戦略の一翼を担う事業への育成を目指します。そして、これまで培ってきたエラストマー材料に関する知見とデータ活用技術を融合し、お客様の研究開発革新を支援するとともに、エラストマー業界全体のさらなる発展および高度化に貢献してまいります。



以上

本件に関するお問い合わせ先

日本ゼオン株式会社 経営企画統括部門 広報室 電話：03-3216-2747 お問い合わせフォームは[こちら](#)